【豊かな心】 「自律の心」 「慈愛の心」 「挑戦の心」	学校教育目標【豊かな心 たくましい実践】 **3学年だより**	発行日 令和６年２月９日（金） 第２０号 出雲崎中学校　３学年部

ふるさと出雲崎への思いをまとめる

今年１年間、「郷土の未来を考える～地域の一員として将来を考えよう～」という探究課題のもと、総合的な学習を進めてきました。その総仕上げとして、「ふるさと出雲崎への思い」を短文の形で表現しました。紹介します。

〇お隣さんに「おはよう」って言われて、「おはようございます」って返す。道を歩くおばあさんに「こんにちは」って言って、「こんにちは」って返される。当たり前だけど、当たり前じゃない。このやりとりにまた心温まる。
〇雨も、晴れも雪の日でも、どこか静かで閑寂なこの町なぜかジブリを思い出し、住み続けたいジブリの街
〇自然の豊かさと、人の優しさが心地良い私のふるさと。大好きなこの場所が、ずっと続きますように。
〇暑い夏に助けてくれたすずしい風に感謝
〇海と山　どちらもあって自然豊か　思い出であふれる　ふるさと出雲崎
〇窓から見える、たくさんの緑、広い空、楽しそうに飛ぶ鳥、ずっと見ていたい、この景色。
〇どこに行っても　どこにいても　やっぱり私は　ここが一番
〇私はこの町の自然が大好きです。海、植物、天気が四季を感じさせてくれるこの町が、これからも残っていってほしいと思います。
〇僕たちはただ夕日をながめている、夕日が見ているのは僕たちの心の中
〇変わらぬ遊び　紙風船　膨らみ続け　この先も！
〇ふる里さん　１５年間、いさせてくれてありがとう。もうちょい住むからよろしくお願いします。
〇「何もない」とか言いながら　ふるさとにある　数多の思い出
〇綺麗な街並みに綺麗な夕日　心癒やされる　私のふるさと
〇「絶対帰ってきたくない」　そう強がれるのも、あと何年なんだろう
〇「いってらっしゃい」「おかえりなさい」登下校時の一言で　どんなときでも笑顔になれる。
〇町全体が我が家のような出雲崎
〇思い出がつまったふるさと　早く一人で暮らして今までと違う世界を見たい。でも、いつになってもここが私のふるさと
〇ふるさとへ　筆舌に尽くしがたい　美しさ　僕より

卒業式練習が始まりました

６日（火）から、学年での卒業式練習が始まりました。この日は、入場と卒業証書授与の練習を行いました。**「1回につき1動作」**を基本に、１つ１つの動作を丁寧に行うように指導しました。初回ではありましたが、呼名に対して、返事の声もしっかりとしていました。回数を重ねるごとに成長が見られていくと思います。

来週・再来週の予定

月日	曜日		給食	下校予定
2月12日	月	振替休日		
2月13日	火	平常授業、生徒朝会、学年卒業式練習②	○	17：45
2月14日	水	平常授業、3学年朝会	○	15：35
2月15日	木	平常授業	○	16：35
2月16日	金	平常授業	○	16：35
2月19日	月	平常授業（６時間）、１、２年生は、第４回テスト①	○	16：20
2月20日	火	平常授業、学年卒業式練習③、１、２年生は、第４回テスト②	○	17：45
2月21日	水	平常授業、良寛修了証授与・同窓会入会式（5限）	○	15：15
2月22日	木	平常授業、三送会	○	17：45

※公立一般入試の出願が2月19日（月）から始まります。出願後の進路事務については、2月16日（金）に発行予定の進路だよりにて連絡します。
※次回の学年だよりは、2月22日（木）に発行予定です。